



| | |
|------|---------------|
| 受付番号 | 令和 3年 10月 11日 |
| / | 午前 9時 30分受領 |

令和 3年 10月 11日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 羽田野 孝子

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

| 質問項目 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|-------------------------------|--|-------|
| 1 新型コロナウイルス感染症対策の実績と今後の対策について | <p>第5波の感染確認が減少しているが、今までの胎内市の感染症対策の実績と感染者の実態を明らかにして、今後の対策について伺う。</p> <p>① これまでの感染者の実態。</p> <ul style="list-style-type: none">・性別・年代別・職業別人数・治療場所別人数（病院・宿泊療養施設・自宅）及び治療日数・無症状者数と感染経路不明者数 <p>② 濃厚接触者検査数と陽性者数。</p> <p>③ クラスターの有無と対応（休園・休校・休業等）。</p> <p>④ ワクチン接種状況・副反応者の有無。</p> <p>⑤ PCR検査数・抗原検査数。</p> <p>⑥ 今後のワクチン接種の計画（未接種者・3回目のワクチン接種・5～11歳のワクチン接種）。</p> <p>⑦ 新規施設入所者のPCR検査等、今後の市独自の感染症対策について。</p> | 市長 |

| 質問項目 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|---------------------|--|---|
| 2 空き家バンク制度の活用推進について | <p>空き家バンクを利用した人と関わり、喜ばれているのがわかった。空き家の実態はどうなっているか。空き家バンク制度利用者が増えないか期待を込めて伺う。</p> <p>① 空き家の把握件数・把握方法について。</p> <p>② 空き家バンク登録までの市の関わり及び空き家バンク登録件数。</p> <p>③ 過去3年間の空き家バンク利用者数。</p> | 市長 |
| 3 選挙の投票率を上げる対策について | <p>衆議院選挙について関心が高まっているが、若者から投票に行かないと言われていたり、施設入所者や病院入院中の人から投票するには勇気がいると言われる。市の投票率を上げる対策について伺う。</p> <p>① 性別・年代別投票率について。全国平均と比較しての特徴について。</p> <p>② 在宅障がい者・施設入所者・入院者の投票の実態について。</p> <p>③ 今後の投票率を上げる対策について。</p> | <p>選挙管理委員長</p> <p>選挙管理委員長</p> <p>市長</p> |



| | |
|------|------------------|
| 受付番号 | 令和 3 年 10 月 11 日 |
| 2 | 午前 10 時 12 分 受領 |

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 10 月 11 日

胎内市議会議員 渡辺 栄六

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

| 質問事項 | 質 問 の 要 旨 | 質問相手 |
|-----------------------|--|------|
| 新型コロナ感 染対策につい て | <p>新型コロナ対策で 19 都道府県に発令されていた緊急事態宣言と、8 県に適用されていたまん延防止等重点措置が、9 月 30 日の期限をもって全面解除された。</p> <p>8 月 20 日には国内の新規感染者数が 2 万 5000 人を超えるなど感染“第 5 波”は過去最高となった。しかし、感染者数は急速に減少し、病床使用率も 5 割を下回ってきている。</p> <p>ただ、全面解除が警戒心の緩みにならないように基本的な対策は引き続き必要である。重要なのはこれまでの教訓を踏まえ、冬場に向けて懸念されている“第 6 波”への対策を進めていく必要がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 感染が広がった第 5 波では、政府の想定を超え、病床不足で多数の自宅療養者が生じた。これまでの教訓を踏まえて地域医療提供体制を見直すなど、第 6 波に向けた対策は。 2 若年層のワクチン接種加速に向け、正しい情報の周知徹底と接種を受けやすい体制整備は。 3 自宅療養者に対する相談や健康観察と生活支援の提供体制は。 4 社会経済の正常化を下支えするワクチン接種証明書や陰性証明書の活用と推進の考え方は。 | 市 長 |
| 通学路の安全 確保について | <p>千葉県八街市で今年 6 月、下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み、5 人が死傷するという痛ましい事故が発生した。この事故を受け、文部科学省と国土交通省、警察庁は全国の通学路を対象とした合同点検を実施することとなった。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市内における、通学路総点検の実施状況と安全確保に向けた課題や危険箇所の安全対策は。 | 市 長 |

| | | |
|----------------|---|-----------|
| <p>三八市について</p> | <p>2 市内において、歩道がない通学路はどれくらいあるのか。</p> <p>3 子どもの目の高さから見た通学路の総点検は。</p> <p>毎月3と8が付く日の朝に開催されている三八市は300年以上途絶えることなく現在まで続いており、歴史と伝統ある朝市である。</p> <p>現在では、出店される方の高齢化等が進み、出店数は少なくなり、訪れる人たちも年々減少してきている。</p> <p>1 近年、1回あたりの三八市の出店数と来訪者数はどれくらいか。</p> <p>2 出店者や来訪者の増加につながる、さらなる三八市の活性化策はあるか。</p> <p>3 J A胎内市や商工会、地元商店街と連携した取り組みは。</p> | <p>市長</p> |
|----------------|---|-----------|



| | |
|------|------------------|
| 受付番号 | 令和 3 年 10 月 13 日 |
| 3 | 午前 11 時 00 分 受領 |

令和 3 年 10 月 13 日

胎内市議会議長 天 木 義 人 様

胎内市議会議員 坂 上 清 一

一 般 質 問 通 告 書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

| 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|-------------------|---|-------|
| 1 農業振興及び活性化施策について | <p>① 実質化された「人・農地プラン」が今年 3 月 29 日に公表されたが、高齢化による後継者不足や米価の下落など課題が多くある。市長としてこの現状をどのように考え、今後どのように進めていくのか伺う。</p> <p>② 各集落の農業を持続的に守っていくことは、私たちの生活環境を守っていくことに大きく寄与するものとする。集落単位で捉えると担い手が不足している集落とそうでない集落があると思うが、今後、隣接する集落間での担い手の確保は可能と考えているのか伺う。</p> <p>③ 新型コロナ感染拡大に伴い、これまでの生活を根本から変える道を選択する若者が増えているとの報道がある。地方移住により新たな就労の選択として農業が注目されており、新規就農者を呼び込む施策が必要と思うが、どのように考えているのか伺う。</p> | 市 長 |

| | | |
|---------------------------|--|------------|
| <p>2 生活困窮者への支援状況について</p> | <p>① コロナ禍において、生活困窮者は増加傾向と推測されるが、その現状とどのような支援を行っているのか伺う。</p> <p>② 「フードバンクたいないキボウのヒカリ」について、市報・ホームページ・チラシ等でお知らせをしているが、まだ、知らない市民が多くいると感じている。もっと宣伝・周知する必要があるのではないか伺う。</p> | <p>市長</p> |
| <p>3 コロナ禍における学校教育について</p> | <p>① コロナ禍における学校教育現場の児童・生徒の登校状況や就学援助の状況・相談内容等の現状を伺う。</p> <p>② 今後、感染症の拡大によっては、授業・行事・活動等を通じた通常の教育がいま以上にできなくなる状況も考えられるが、対応をどのように進めていくのか伺う。</p> | <p>教育長</p> |



| | |
|------|------------------|
| 受付番号 | 令和 3 年 10 月 13 日 |
| 4 | 午前 11 時 40 分 受領 |

令和 3 年 10 月 13 日

胎内市議会議長 天木義人 様

胎内市議会議員 森 田 幸 衛

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

| 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|------------------|--|-------|
| 胎内市農業の現状と対策について | <ol style="list-style-type: none">1. JT の葉たばこ廃作募集により市内のたばこ農家 19 戸、面積約 24 ha、全体の約 3 割が来年から廃作することになった。胎内市として、来年以降の砂丘地園芸振興策はどのように考えているのか。2. 人員・面積は減るが、それでも葉たばこは海岸砂丘畑の基幹作物であり、32 戸、60 ha は継続して葉たばこ耕作を続けていく。来年から生産組合、共同乾燥施設の組織運営も厳しい状況になるので、今までとは違う支援も必要と思うが、胎内市の考えは。3. 令和 3 年産のコシヒカリ仮渡金は 2 年産に比べ 60 kg あたり 1,800 円下落して 12,200 円となり、米農家は大打撃である。米価下落の要因はコロナ禍で飲食業の休業、営業自粛による大幅な需要減少と言われているが、胎内市として米農家に対する支援策の考えは。 | 市長 |
| 観光施設の運営について | <ol style="list-style-type: none">1. 市報たいない 9 月 1 日号に、昨シーズンの胎内スキー場は 4,769 万 7 千円の黒字だったと記載されているが、胎内スキー場運営基金に積み立てる額は。2. 胎内リゾート施設管理運営委託料の予算規模はコロナ禍と関係なく近年は約 6,000～7,000 万円で推移している。次年度以降のロイヤル胎内パークホテルの経営方針と胎内リゾートへの委託料の見通しは。3. クアハウスたいない・塩の湯温泉の施設運営における見直し内容は。 | 市長 |
| サイクリングロードの整備について | 市民の健康増進・観光振興等、公共の利益と地域活性化を目的として自転車を軸としたまちづくりプロジェクトに取り組む自治体がある。ツールド胎内という自転車イベントが開催されている胎内市の魅力をさらに向上させるために、高野橋から樽ヶ橋間に市民に親しまれるサイクリングロード（ジョギングコース）の整備を推進するべきだと思うが。 | 市長 |



| | |
|------|------------------|
| 受付番号 | 令和 3 年 10 月 13 日 |
| 5 | 午後 1 時 25 分 受領 |

令和 3 年 10 月 13 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 森本 将司

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

| 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|-----------|---|--------|
| 中条小学校について | <p>中条小学校の建て替えについて、今月に入り設計業者が決定したが今後を見通した小学校となるのか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 児童・生徒数は今後減少していくと考えるが、それを見越した設計となるのか。また検討されている小中一貫校化が決定した場合、それを反映したものとなるのか伺う。2. 中条地区には現在 2 つの小学校があるが胎内小学校は令和 11 年度には児童・生徒数が現在の 300 人から 150 人へと半減する。将来的に中条地区の小学校はどうなるのか。3. 耐震工事から 10 年での建て替え決定であるが、今後、中条小学校以外にもそのような学校施設があるのか伺う。4. 検討されている生涯学習施設について中条小学校に併設することは考えられないか。地域に開かれた学校という理念にも沿っており、国道からのアクセスに加え、現在よりも校舎がコンパクトになると見込まれることや給食センターの跡地により、スペースが生じることなどから検討の余地はあると思うが市長の見解を伺う。 | 市長・教育長 |

(2 枚中 1 枚目)

| | | |
|-----------------------------|---|------------|
| <p>新型コロナによる子ども達への影響について</p> | <p>新型コロナにより、不登校や家庭での虐待件数、子どもの自殺などが全国的に増加している。社会不安のなかで子ども達も大きなストレスに曝されていると考えられるが、当市でも新型コロナによる子ども達への影響がみられるのか。またメンタルケアなどの取り組みを行っているのか。</p> | <p>教育長</p> |
| <p>中学校の部活動について</p> | <p>令和5年度から段階的に部活動が学校の活動から地域の活動へと移行される。これまでは教員の指導ということで教育の側面があったが、今後、外部指導者や各団体の指導者が指導することによって勝利至上主義など指導者の考え方によって部活動の性格が左右される心配がある。 指導者の考えにより一方向に傾かないようにするような対策があるのか伺う。</p> | <p>教育長</p> |



| | |
|------|------------------|
| 受付番号 | 令和 3 年 10 月 13 日 |
| 6 | 午後 2 時 45 分 受領 |

令和 3 年 10 月 13 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 渡 辺 宏 行

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

| 質 問 事 項 | | 質問の相手 |
|-----------------|---|-------|
| 1. 市民協働について | <p>① 市長は2期目も市民協働について「自分たちの街をどうしていきたいのかは、行政だけのテーマでなく、市民と意識を共有しさらに連携を強めていく」と述べているが、具体的にどのように推進していくのか。</p> <p>② 市民活動や協働に対し、理解を深めるために「市民協働ガイドブック」を作成する考えは。</p> <p>③ 市民と行政による協働のまちづくりの推進や地域コミュニティの振興策の一環として、地域と行政のパイプ役である地域担当職員制度を導入する考えは。</p> | 市 長 |
| 2. 洋上風力発電事業について | <p>① 今現在、洋上風力発電事業を計画している企業は、大成建設・本間組グループとドイツ電力大手の RWE 日本法人の2社か。また、2社とは建設に関する意見</p> | 市 長 |

| 質 問 事 項 | | 質問の相手 |
|--------------------------|--|------------|
| <p>3. 第2次胎内市総合計画について</p> | <p>交換はされているのか。</p> <p>② 発電事業を行うには、地元住民や利害関係者等の同意形成が前提となるとのことだが、これから市長も出席して行う国・県との協議会では、雇用に結びつく企業誘致の要望は可能か。</p> <p>③ 洋上風力発電事業がもたらす、胎内市の観光振興策とランドデザインは。</p> <p>① 新型コロナウイルスの感染拡大は、社会システムや人々の日々の生活にも大きな影響を及ぼしてきている。外出自粛要請により働き方が変わり、教育の在り方にも大きな変革が迫られている。</p> <p>県でも社会環境が総合計画策定時と大きく変化してきていることを踏まえ、現行計画を見直し、デジタル化や脱炭素に関する政策等を加えるとしている。</p> <p>胎内市も、現在後期基本計画(令和4年度~令和8年度)の策定を行っていると思うが、環境変化を踏まえた検討がされているのか。</p> | <p>市 長</p> |



| | |
|------|------------------|
| 受付番号 | 令和 3 年 10 月 13 日 |
| 7 | 午後 4 時 05 分 受領 |

令和 3 年 10 月 13 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 丸山 孝博

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

| 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|----------------|---|-------|
| 1. 新型コロナ対策について | (1) 感染封じ込めには、①ワクチンの迅速な接種、②大規模検査の実施、③十分な補償と生活支援の3本柱の抜本的強化こそ必要になると思うがどうか。 (2) ワクチン接種の到達点の評価と今後の見通しについて。 (3) デルタ株などによって特にクラスターが発生しやすくなっている。したがって学校、保育園、企業等でのワクチン接種と合わせPCR検査を無料で大規模に行うことが重要になっているがどうか。 (4) 新型コロナで傷ついた中小事業者等への支援について、飲食店に限らず取引業者等を含めた支援を行うことについて。 | 市長 |
| 2. 人口減少の対応について | (1) 昨年 of 国勢調査による人口の推移をどう見るか。第2期総合戦略との関係ではどうか。 (2) 移住、定住、子育て支援等の更なる施策の強化、取り組みについて。 | 市長 |

| | | |
|---------------------------|--|-----------|
| <p>3. 気象危機を打開する取組について</p> | <p>(1) ゼロカーボンシティ宣言をしたが、今後の取り組みについて。</p> <p>(2) 市の事業における地球温暖化防止実行計画の達成状況について。</p> <p>(3) プラスチックごみの分別収集を拡充しては。</p> <p>(4) 火力発電を中止することを国に求めることについて。</p> | <p>市長</p> |
| <p>4. 国民年金について</p> | <p>(1) 加入者数と納付率について。</p> <p>(2) 申請・特例免除、納付猶予数と啓発などの取り組みについて。</p> | <p>市長</p> |